

馬橋歯科医院

データドリブン技術による 年少者成長発育矯正実現と高精度根管治療提供

口腔内の状態、 3D画像化

加須市騎西で開業する馬橋
歯科医院は2018年12月、
ものづくり補助金で2種類の
医療機器を導入した。

一つは口腔内スキャナーと
いい、患者の口腔内を読み
取ってデータ化し、3D画像
で再現できる。

詳細なデータ
が得られるた
め歯型や口腔
模型を作るの
にも使われる。

同医院は、
成長期の子ど
もの歯の機能
矯正に力を入
れており、早
期では4歳ご
ろから対応し
ている。ただ
中には歯の型
を取られるの



患部を最大20倍まで拡大できるマイクロスコープ

を嫌がる子もいる。ガム状の
材料を歯に押し付けて取る方
法が一般的だが、口腔内スキャ
ナーを使えばこの作業は不要
になり、幼い子には有効だ。
また口腔内スキャナーの
データはCT（コンピュー

ター断層撮影）のデータと融
合することができ、より詳細
なデータが得られる。例えば
インプラント治療であれば
CTで骨の状態を、口腔内ス
キャナーで粘膜や歯の状態を
それぞれ確認しながら進めら
れる。

もう一つの機器はマイクロ
スコープで、治療する患部を
最大20倍まで拡大して見るこ
とができる。極細の針金を
使って汚れを取り除く歯の根
の治療にも有効。ルーペなら
拡大率2〜3倍だが、患部が
ずっと大きく見える状態で治
療することができる。

石川誠一院長は、新規導入
の医療機器について「(子ども
の機能矯正のような) 特殊な
治療ばかりではなく、普通
の治療の一環で使うことを目標
にしたい」と語る。

口腔内スキャナーを使えば
歯の型を取るのに模型がいら
なくなり、型ができるまで7
〜10日かかるのが最短1、2
日で完成させられる。まだ機
器の性能を十分に生かし切れ
ない部分もあるが、より精度
を高めることで理想の治療に
近づけていきたい考えだ。

■馬橋歯科医院

所在地：加須市騎西31-4

代表者：院長 石川誠一

開院：1933年7月 従業員数：15人

電話：0480 (73) 0158

×モ▶最初は石川院長の祖父が旧騎西町（現加須市）で開院。
石川院長は4代目。地元で長く根差した歯科医院らしく、
高齢者施設などへの訪問診療も行っている。